

令和5年度 第61回東海地区聾教育研究大会開催要項

主催：東海地区聾教育研究会
後援：愛知県教育委員会・岐阜県教育委員会・三重県教育委員会

1 研究主題

時代の変化とともに歩む聴覚障害教育

2 設定の理由

急激に変化する予測困難な時代の中で、「ポストコロナ」の世界を見据え、私たちは答えのない問いにどのように立ち向かうのかが問われている。多様化・グローバル化する新しい時代を生き抜く子供を育成するためには、これまでの「日本型学校教育」の良さを受け継ぎ、全ての子供たちの可能性を引き出す「令和の日本型学校教育」が求められている。

学習指導要領の着実な実施の下、子供たちは確かな言語力を身に付け基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得するとともに、自らが課題を見出し、主体的に考え、自らの学習を調整しながら粘り強く取り組む学びの姿勢や他者と協働しながら解決へと導くコミュニケーション力等を身に付ける必要がある。

情報通信技術（ICT）も急速に発展し、学校のICT環境も整備されてきている。これまで一人一人の障害や成長に合わせたきめ細やかな教育を行ってきた聾学校であるが、ICTのさらなる活用によりオンラインによる交流などが可能となり、少人数化傾向のために不足しがちであった他者との関わりによって育まれる多様な経験や協働的な学びの拡大が期待できる。「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現することで子供たちが将来的に社会で生かすことのできる知識や思考力、行動力を身に付けることができると考える。

本研究では、社会とともに歩むという視点で、これまで培ってきた聴覚障害教育を改めて考え、その専門性を継承・発展させ、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につなげていきたい。それによって持続可能な社会の創り手として個を生かし、豊かな人生を歩んでいける子供たちの育成を願い、本主題を設定した。

3 期 日 令和6年1月16日(火)

4 会 場 愛知県立名古屋聾学校

5 日程

時間	予定	内 容	
8:45～9:10	受付		
9:10～9:30	開会式		
9:45～10:35	公開授業・寄宿舎公開	中学部・高等部（本科・専攻科）・寄宿舎	
11:00～11:50	指定授業	中学部	高等部（本科）
11:50～13:30	移動・昼食		
13:30～15:00	授業研究会	中学部	高等部（本科）

※授業研究会後は、それぞれの研究会で閉会する。

6 授業研究会研究テーマ

研究会名	研究テーマ
中学部	課題解決に向けて互いに支え合い、話し合う授業づくり
高等部	思考力や表現力を育てる授業づくり

7 授業研究会助言者

指定授業（学部 学年 教科名）	助言者
中学部（中学部2年 総合的な学習の時間）	愛知教育大学 教授 岩田 吉生
高等部（高等部本科1年 数学Ⅰ）	愛知教育大学 教授 大塚 とよみ

8 申込み

別添の申込み用紙を、令和5年12月8日(金)までに、研究会事務局宛てにメールまたはファックスにてお申し込みください。なお、参加は学校関係者に限定させていただきます。

9 問合せ先

愛知県立名古屋聾学校内 東海地区聾教育研究会事務局 堂前 陽子

〒464-0021 愛知県名古屋市千種区鹿子殿 21 番 1 号

TEL 052-762-6846 FAX 052-753-2247 E-mail kensyuu@nagoya-sd.aichi-c.ed.jp

10 会場への経路

【名古屋駅から】

○名古屋駅バスターミナル10番のりばより

基幹バス2号系統「猪高車庫」行きにご乗車のうえ、「希望ヶ丘四丁目」で下車。徒歩5分。

○地下鉄利用

・東山線「藤が丘」行き乗車、「本山」駅で名城線に乗り換え「自由ヶ丘」駅で下車。
東へ徒歩約15分。

・地下鉄「自由ヶ丘」駅から市バス「猪高車庫」または「星ヶ丘」行き乗車、「希望ヶ丘四丁目」で下車。
徒歩5分。

【金山駅から】

・地下鉄名城線（左回り：ナゴヤドーム、大曽根方面）に乗車、「自由ヶ丘」駅下車。「自由ヶ丘」駅からは名古屋駅からの地下鉄利用と同じ。

